

JCI JAPAN TOYP 2020 エントリーシート

氏名*	齊藤 さくら
フリガナ*	サイトウサクラ
所属団体*	国際協力研究会 PEACE 代表/ボランティア・スピリット・アワード OG 等
活動内容* (200 文字以内)	<p>私は、世界の片隅で泣いている人たちに愛を届け、彼らと共に戦い続ける助産師・看護師になりたい！という夢をもち、中高生の頃から国内外で様々なボランティア活動に励んできた。</p> <p>また、高校三年生の時には、私の活動とボランティア精神を評価していただき、日本代表米国ボランティア親善大使として、全米表彰式に参加した。現在は、団体の代表を務める他、看護や教育の分野で人々の幸せに貢献し続けている。</p>
活動カテゴリー*	<input type="checkbox"/> ビジネス・経済・起業 <input type="checkbox"/> 学術 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 倫理・環境 <input checked="" type="checkbox"/> 青少年育成・世界平和・人権 <input checked="" type="checkbox"/> 人道支援・ボランティア <input type="checkbox"/> 科学技術 <input type="checkbox"/> 自己啓発 <input type="checkbox"/> 政治・法律 <input type="checkbox"/> 医療革新 <input type="checkbox"/> その他()
紹介者氏名 紹介者がある方は記入	倉松 宗道
紹介者所属団体	一社日光青年会議所
JCI JAPAN TOYP を どこで知りましたか？*	青年会議所会員からの推薦 (青年会議所) ・ <u>ホームページ</u> ・ <u>フェイスブック</u> ・ チラシ ・ メディア () ・ その他 ()
紹介理由 (200 文字以内) ※紹介者がある方は 記載をお願い致します。	<p>「この世界は愛で溢れている」を自身の理念に掲げ、「愛」のエネルギーを信じ、自分が優しさの連鎖を起こせるよう、活動に励んでおります。誰かのために、笑顔とやさしさをもって役に立ちたいと、愛情ある慈悲のこころをお持ちであります。是非受賞して、活動を全国に発信していただきたく推薦させていただきます。</p>

■PR活動（全200文字以内厳守）

顔写真*



スラム街での一枚です。

経歴
(200 文字以内)

2016 年～ 東日本大震災 被災地訪問

2017 年 1 月～ 高校生看護ボランティアサークル pretty smile

2017 年 3 月 ベトナムツーズー病院訪問・子供孤児院交流ボランティア

2017 年 8 月 カンボジア 国際医療ボランティア

2017 年 10 月 第 19 回 後藤新平 新渡戸稲造記念 拓殖大学高校生留学生作文コンクール 奨励賞

2017 年 12 月 第 21 回ボランティア・スピリット・アワード（以下 SOC） 米国ボランティア親善大使選出/SPIRIT OF COMMUNITY 奨励賞/ミリオンダラスマイル賞

2018 年 10 月 第 20 回 後藤新平 新渡戸稲造記念 拓殖大学高校生留学生作文コンクール 読売新聞社賞

2019 年 3 月 makers university u_18 四期生

2019 年 4 月 慶應義塾大学看護医療学部入学

日米学生会議合格（参加はできず）

2019 年 8 月 国際協力研究会 PEACE として、タイのカミリアンソーシャルセンターにてボランティア

2019 年 3 月 ラオス研修（7月に延期）

2019 年 3 月 国際協力研究会 PEACE 代表就任（その他、NPO 法人 your school YMCA などに所属）

<p>活動PR1* (200文字以内)</p>	<p>「この世界は愛で溢れている」 これは、私が米国ボランティア親善大使として渡米した際に確信したことだ。世界には、自分の苦しみや辛さを他者の幸せのためのエネルギーに変え、今を本気で変えようとしている若者が数多くいる。私は、この「愛」のエネルギーを信じ、自分が優しさの連鎖を起こせるよう、活動に励んでいるのだ。自身の持ち前の「笑顔」を活かし、毎日相手に微笑みかけるところから、私の活動は始まっている。</p>
<p>活動PR2* (200文字以内)</p>	<p>また現在は、看護学生としての専門性を活かしながら、医療施設や教育の場で活動を行っているが、私は、患者さんのケアを行う際に、“相手に寄り添う”ことを大切にしている。たとえばタイで活動を行った際には、患者さんの手を握り、ただそばにいる、ということを実践できた。未熟な看護学生にできることは限られていたが、私の愛は患者さんに伝わり、患者さんは涙を流してくださった。</p> <p>相手を心から愛すること。当たり前のように見えて、最も難しいことから、私は始めている。</p>
<p>活動PR3 (200文字以内)</p>	<p>高校生までの私は、完全に個人で活動を続けていたが、今年度からは団体を率いる立場になった。国際医療の現場で、一人でも多くの学生が誰かに「愛」を届けられるよう、全力を尽くしていきたい。</p> <p>また将来は、未来を担う子供の誕生に助産師として携わり、母子の「愛」から世界に「愛」を届けたい。さらに、セクシュアリティやジェンダーに関する活動も行い、全ての人々の「愛」を肯定していきたい。</p>
<p>SDGsのゴールとターゲット番号及び結びつきの説明 ※SDGsの取り組みをしている方は記載をお願い致します。</p>	<p>番号の記入(1 貧困をなくそう 3 全ての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を実現しよう 16 平和と公正をすべての人に)</p> <p>(説明(SDGs の達成を第一目標として活動しているわけではないが、私の活動と関連がある項目を記しておく。 1 貧困をなくそう 発展途上国で、スラム街や農村を訪れ、患者さんのケアを行っている。 3 全ての人に健康と福祉を 国内外を問わず、医療施設等で活動をしている。これは、誰もが、差別なく質の高い医療サービスを受ける貢献していると言える。</p>

4 質の高い教育をみんなに

子供達に関わるボランティアを行う際には、教育を行っていることが多い。また、7月に渡航予定のラオスでは、ラオスの小学校や農村では保健教育を行う予定だ。さらにベトナムの小学校にて、保健教育や英語教育を行う予定でもある。

5 ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダー平等は、私にとって、現在最も興味のあるテーマである。将来助産師になれた暁には、ジェンダーギャップをなくし、女性の権利を守るために邁進するだろう。さらに、セクシュアリティについても興味があり、大学では、セクシュアルマイノリティの子育てについて、調べ学習をおこなった。また、makers university には、セクシュアリティをテーマに参加した。今後も、セクシュアリティやジェンダーについて、研究していきたい。

16 平和と公正をすべての人に

私には、世界中に友人や大切な人がいる。ボランティア活動を通して、様々な人に出会ったり、日本の代表として渡米し、世界各国の若者と交流したりしているからだ。私一人では、小さな力ではあるが、身近なところから平和を構築していると言えるだろう。また、国際協力研究会 PEACE の名前からも、私たちは人々の平和と公正を目指して活動している。

■質問事項（全200文字以内厳守）

質問1*

(200文字以内)

活動を始めたきっかけを教えてください

私がボランティア活動を始めたのは、中学三年生で被災地を訪問した時だった。私は、「誰かの役に立ちたい!」という思いで被災地を訪れたにもかかわらず、気がつくと私自身が勇気と笑顔をもらっていたのだ。お互いを大切にでき、優しさの輪が広がっていく。私は、そんなボランティアの魅力にすっかり惹かれ、個人で様々な活動をするようになった。以来は、私の進路の分野であった看護や医療の分野を中心にボランティア活動に熱中し続けている。

質問2*

(200文字以内)

この活動を通してどのような未来を実現したいと思っていますか(ビジョン)

私は、「この世界は愛に溢れている」と誰もが思える未来を実現したい。なぜなら、「愛」こそ、世界を変える最も大きな力だからだ。人は、誰かから優しさを受け取ると、今度は自分が誰かに優しさを与えなくなる。こうして優しさは連鎖し、大きな「愛」となって世界が変わっていくのではないだろうか。私は、活動を通して、人々に優しさをもたらす原点であり続けたい。

質問3*

(200文字以内)

未来を実現するために今行っている具体的な活動をお答えください(アクション)

私の活動は、自分の軸をベースに幅広いボランティアをしていることが特徴である。現在は、学内での活動も含め、約10個の団体に所属している。中でも、代表を務める国際協力研究会 PEACE では、毎年海外ボランティアを行なっているが、渡航先の決定や手配から全て、自分たちで行う。相手の笑顔のために自分たちに何ができるかを考え、日々渡航の準備を進めている。

<p>質問4* (200 文字以内)</p>	<p>あなたの行っている活動は社会にどのような影響を与えていますか(インパクト) まず、SOC をはじめとするコンテストで、私の活動を評価していただいたことが挙げられる。私がコンテストに出場した理由は、自分の活動を社会に発信したいという想いからだった。そして実際に取材に来てくださる方もおり、多くの人に私の活動を届けることができた。さらに、SOC では、毎年学生や会社員を対象にスピーチをする機会を与えていただいている他、私の話を聞いて、ボランティア活動を始めてくれる同世代も増えている。</p>
<p>質問5 (200 文字以内)</p>	<p>あなたの考えるリーダーシップをお答えください 私は、「皆と一緒に走り続けるリーダー」でありたいと思う。リーダーとは、先頭に立って、皆を引っ張る存在とは限らない。むしろ私は、一人一人の声に耳を傾け、全ての人にとって「居場所」をつくることがリーダーの役目であると思う。「発言する力」ではなく「聴く力」、「統率力」ではなく「洞察力」を兼ね備えているひとが、真にリーダーシップのあるひとではないだろうか。</p>

■推薦者情報 推薦者がいる場合のみ記入

<p>ブロック名*</p>	<p>栃木ブロック協議会</p>
<p>青年会議所名*</p>	<p>日光青年会議所</p>
<p>担当役職*</p>	<p>委員長</p>
<p>担当者氏名*</p>	<p>倉松 宗道</p>
<p>フリガナ*</p>	<p>クラマツ シュウドウ</p>